

令和6年度 第2回 第三次多摩市子どもの読書活動推進 市民ボランティア連絡会
要点録

日 時：令和6年10月26日（木）13：30～15：30

会 場：多摩市立中央図書館 活動室2・3

定数確認：出席9名 欠席1名（半数以上の出席が必要）

出 席：えほんの会、おはなしシュッポッポ、おはなしチャチャチャ、コアラ文庫、
多摩おはなしネットワーク、多摩おはなしの会、多摩市文庫連絡協議会、
布の絵本サークルピエロ、もりの文庫

欠 席：The Witches

開会

（事務局より、配付資料の確認）

1 令和6年度第1回第三次多摩市子どもの読書活動推進市民ボランティア連絡会要点録 （案）の確認

- ・4ページ目記載の委員の発言を、下記の通り変更。
（変更前）ほんともフェスタは、開始時にはボランティア団体の主催行事だったが、団体が複数回集まることも困難であるため、次第に図書館が主催するようになった。
（変更後）ほんともフェスタは、第一次・第二次子どもの読書活動推進計画では多摩市子どもの読書活動推進連絡会主催事業だったが、平成30年（2018年）より、多摩市立図書館が主催するようになった。
- ・年度等の正確な内容を図書館が改めて確認。修正したものを委員がメール確認したうえで、要点録を確定する。

2 報告事項

（1）第16回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》について

- ・事務局より、資料1に沿って説明。

○主な意見

- ・(委員) 来年以降は、もっと早期から計画的におはなし会を開催すべき。実施方法を話し合ったうえでほんともフェスタに不参加の団体とも調整しないと、普通のおはなし会と変わらないものとなってしまい、参加者数を記録しても意味がない。
- ・(委員) 定例のおはなし会も重要であるということで、以前と同様に期間中の定例おはなし会にも「ほんとも」の冠を付ける必要があると思う。

・事務局より、資料2に沿って説明。

→「これ読んだよ郵便」はグリナード永山での展示場所を2階へ変更し、より多くの人に見てもらえないか検討中。資料2-2、2-3は10月中旬を目途に発送したい。

○主な意見

- ・(委員) 市民ボランティア連絡会に参加していない団体も交えた交流会を実施してほしい。その中で図書館から年間計画の報告や、各団体がいつおはなし会を行っているかなどの情報交換をしたい。団体同士の横のつながりがほしい。
- ・(委員) 過去にほんともフェスタに関わった団体で交流会を行ったことはあった。互いの情報交換やスキル向上のためにも重要だと思う。
- ・(委員) 多摩市立図書館全体の把握は重要だが、それぞれの館がその地域について把握し、その情報を中央図書館で集約すればいいのではないか。おはなし会の実施がボランティアにお任せに近い状態の館もある。子どもへのサービスはおはなし会だけでなく、日々子どもとの関わりを大切に、本と出合わせることでと思うので、組織の人的体制も変えていく必要がある。
- ・(委員) 今年度3月のほんともフェスタ終了後、参加団体が集まり、実施内容を話せば良いのではないか。
- ・(委員) 市民ボランティア連絡会は子ども読書を推進するのが目的であり、定例おはなし会団体から図書館への要望を伝えるためのものとは別である。そのための情報交換の場を設ければいいのではないか。
- ・(事務局) ほんともフェスタ期間前に、各団体のおはなし会内容は把握したいか。
→(会長) 団体によってどの程度の期間で準備するのかが違うため、事前交流会は実施時期が難しい。
→(事務局) 当面の目標はほんともフェスタ後の反省会の実施としたい。
- ・(委員) 図書館のサービス係と交流機会があっても良い。

(2) おはなし会新規ボランティア受入について

- ・事務局より、資料3に沿って説明。
- 今年度3月は、ほんともフェスタのなかで紙芝居講座を実施予定。来年度5月の初級講座は、全3回の連続講座での実施を都立図書館へ依頼済み。詳細は日程確定後に再度案内する。
- チェックリストは随時改訂予定。意見があればメール等で図書館へ連絡してほしい。

○主な意見

- ・(委員) チェックリストは講座で配られたもの、図書館作成のものどちらか。
 - (事務局) 図書館の児童サービス担当で作成したものである。
- ・(委員) チェックリストは団体メンバーに配布してもいいか。
 - (事務局) 問題ない。使用する中で修正点などあれば教えてほしい、適宜更新する。
- ・(会長) 今後更新するのであれば、最新のものと判別できるように日付を明記してほしい。
- ・(委員) 新規団体は何名か。
 - (事務局) 受講者は1名だが、発足した団体は3名。他のメンバー2人には来年度初級講座を受講するよう依頼済み。
- ・(委員) 参加者がどのような活動を想定しているのかアンケートでは不明。図書館のおはなし会としてどのようなフォローアップをするかが大切だと考える。
 - (事務局) 次回は活動希望の有無だけでなく、活動内容も確認したい。
- ・(委員) 自団体が発足したときには、読み聞かせ連続講座の第2回目の終了時に活動希望調査があった。その後第3回目の終了後に、活動希望と回答した受講生が集まり、図書館と活動内容等を調整したうえで、集まったメンバーで新しい団体を作った。その後図書館職員とともにおはなし会をどのように実施するか、注意点等の練習期間を経て図書館での活動を始めた。そのようにアンケートを取り、講座後に受講者のやりたい気持ちを逃さず拾い上げられればいいのではないか。
- ・(委員) 自団体のときには、講座が終了した後日に図書館から顔合わせの案内があった。基本的に受講生同士の横のつながりはないので、図書館がかかわって繋げてほしい。
- ・(会長) ボランティアの受入については、個人での活動を希望する方の受入方法が発端だったが、どのような状況なのか。
 - (事務局) 図書館職員とともに現在練習中である。
- ・(委員) 以前は図書館がおはなしの講座を実施し、語り手を養成していた。読み聞かせ講座も続けてほしいが、おはなしの講座の実施も考えてほしい。
- ・(委員) 自団体としても、以前は読み聞かせ講座の他に「お話を語る講座」も2回実施された。その講座のアフターでおはなしの勉強会なども発足し活動している。語り手を引き継いでいきたいという気持ちがあり、おはなしは読み聞かせとともに子どもと本

をつなぎ想像力を育てる力になる。これからも毎年講座を実施してほしい。

- ・(委員) 予算の問題があるならば、語りの連続講座をやる場合の2日日以降の講師を多摩市で活動中のボランティアへ依頼してもいいのではないか。今の子どもは語りを知らないので、伝えていきたい。

3 意見交換(次第から順序を変更して実施)

(2) 来年度以降の子ども読書まつり《ほんともフェスタ》の開催について

- ・(事務局) ほんともフェスタは第三次多摩市子どもの読書活動推進計画に基づいて実施しており、次期計画でも、ほんともフェスタの実施およびボランティア団体との連携は継続したい。来年度以降も、引き続き各団体にご協力いただきたい。

(3) 次期計画における連絡会の設置について

- ・(事務局) 次期計画の決定が来年9月以降を予定しているが、市民ボランティア連絡会の任期は今年度3月までになっている。次期計画がスタートするまでの期間中も子どもの読書活動の推進を続けるため、委員委嘱はなく任意の参加形式で、ほんともフェスタ等の調整をする場を設けたい。なお開催形式は、現在の市民ボランティア連絡会会長からの招集ではなく、図書館から各団体への呼びかけという形式になる。これについての各団体の意見を伺いたい。

○主な意見

- ・(委員) 事務局からの提案は、図書館としての合意であるのか。
→(事務局) 市民ボランティア連絡会に代わる会を設ける必要があることは課長とも共有済みだが、具体的な方法については検討中である。次期計画は一般の計画と一本化した計画となるため、今の市民ボランティア連絡会と同一の形式になるかは分からないが、関係者が集まる連絡会が必要であるという認識を図書館として持っている。
- ・(委員) 委員任期をさらに一年延長することはできないか。
→(事務局) 既に一度延長しているので、更に延長するのは難しい。
- ・(委員) 今検討する必要があるのは空白期間についてである。次期計画期間中の連絡会については、有識者会議の討議が進むのに合わせて、その都度市民ボランティア連絡会の委員の意見を聞き検討したい。
- ・(委員) 空白期間中に市民ボランティア連絡会に代わるものを開くことについて団体メ

ンバーと確認すればいいのか。

→ (事務局) 従来のように市民ボランティア連絡会を実施することができないので、図書館から各団体へ声かけをする形式にしたい。この形式で良いか確認してほしい。

- ・ (事務局) 次期計画での連絡会の設置形式についても意見があれば聞きたい。「ボランティア団体だけの会が必要」、「様々な分野の関係者が一堂に会するほうがいい」などの意見があれば、それらを課の中で共有しながら、今後の検討の参考としたい。10月18日までに意見が欲しいのは来年度4～9月の集まりについてである。次期計画での連絡会についての意見は、何かあればその都度図書館へ連絡してほしい。

(1) (仮称) 第二次多摩市読書活動振興計画策定の進捗状況について

- ・ 有識者会議委員より、第二次多摩市読書活動振興計画第1回有識者会議の報告。

→ 5月30日に第1回有識者会議があり、これまでの計画の成果や一般と子どもの計画を合わせ一つの計画とすること、計画策定までのスケジュールの共有、体系図(案)の提示等が計画策定の事務局からあった。

8月30日に開催予定であった第2回有識者会議は台風の影響により中止となったが、改めて10月30日に開催予定である。それに伴い9月30日までに、事務局より提示された体系図(案)(資料5)への意見の提出を求められている。この連絡会の代表として有識者会議に参画しているため、市民ボランティア連絡会委員に意見をもらいたい。

(第1回有識者会議の報告で使用する資料(資料4、5、6)はその時点で非公開資料・内容であり、委員のみの配布としていたため、ここで令和6年度第2回第三次多摩市子どもの読書活動推進市民ボランティア連絡会は終了とし、事務局は退席。以降は第2回有識者会議に向け、委員同士で意見交換。)

次回の日程について

日時：令和7年1月23日(木) 13:30～15:30

会場：中央図書館 活動室2・3

閉会